

UM販売購買 リリースノート 2212E

発行日	2023/01/16
最終改訂日	2023/05/08

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. CSV受注取込機能の追加	4
2.2. 社印の設定機能追加	4
2.3. 販売購買各機能 品目指定時の削除考慮	5
2.4. 販売購買各機能 明細行全削除時のチェック追加	5
2.5. 購買オーダー 検索条件改善	6
2.6. 購買見積 相見積もり機能強化	6
2.7. 債権消込 入金登録時の伝票ステータスチェック追加	6
2.8. 債権消込、支払実績(単票) 伝票ステータス追加	6
2.9. 債権消込、支払実績(単票) 債権/支払予定情報のタイトル固定機能追加	7
2.10. 支払実績 振込情報の編集制御改善	7
2.11. 支払実績(一括) 支払予定への遷移ボタン追加	8
2.12. 口座名義人カナ・振込依頼人名に半角スペースの入力規則追加	9
2.13. 手形、期日決済 編集不可項目の制御変更	9
2.14. 手形、期日決済 作成時の締チェック追加	10
2.15. 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携単位指定機能追加	10
2.16. 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携内容追加	10
2.17. 売上、仕入の新規作成 部門と担当者の必須チェック追加	11
2.18. 請求締、支払締の更新項目の追加	11
2.19. 不具合修正	11
3. アップグレード手順	14
4. UM販売購買用設定	17
4.1. UM共通用設定	17
4.2. プロセスビルダーの制御を無効化に変更する	17

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/01/16	1.53.0	発行
2023/01/20	1.54.3	- 請求締、支払締の更新項目の追加 追記 - 不具合修正を5件追記
2023/01/31	1.56.1	不具合修正を1件追記
2023/02/06	1.57.4	不具合修正を2件追記
2023/02/08	1.57.4	不具合修正を1件追記
2023/03/09	1.57.11	不具合修正を1件追記
2023/04/04	1.57.13	- 不具合修正を2件追記 - 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携内容追加 記載内容を修正
2023/05/08	1.57.14	不具合修正を2件追記

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- CSV受注取込機能の追加
- 社印の設定機能追加
- 販売購買各機能 品目指定時の削除考慮
- 販売購買各機能 明細行全削除時のチェック追加
- 購買オーダー 検索条件改善
- 購買見積 相見積もり機能強化
- 債権消込 入金登録時の伝票ステータスチェック追加
- 債権消込、支払実績(単票) 伝票ステータス追加
- 債権消込、支払実績(単票) 債権/支払予定情報のタイトル固定機能追加
- 支払実績 振込情報の編集制御改善
- 支払実績(一括) 支払予定への遷移ボタン追加
- 口座名義人カナ・振込依頼人名に半角スペースの入力規則追加
- 手形、期日決済 編集不可項目の制御変更
- 手形、期日決済 作成時の締チェック追加
- 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携単位指定機能追加
- 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携後のデータ突合機能追加
- 売上、仕入の新規作成 部門と担当者の必須チェック追加
- 請求締、支払締の更新項目の追加
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UM販売購買用設定]よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. CSV受注取込機能の追加

受注伝票の登録用CSV取込機能が追加されました。

受注入力の「受注CSV取込」ボタンより、CSVファイルを設定することで取込が可能となります。

※詳細は「UM販売購買:ユーザーガイド」の「受注CSV取込について」をご参照ください。

※ご利用には受注オブジェクトにボタンの設定が必要です。設定方法は「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「初期設定(共通) ボタンの配置【必須/任意】」をご参照ください。

【補足事項】

本バージョンでは、下記制約がございます。

- ・登録方法「foreignkeyモード、idモード」の新規登録・更新が可能です。
- ・CSVではヘッダと明細を同行にて指定可能です。
- ・単価や税率項目等の画面で初期設定される項目に関しては自動設定機能はありませんので、CSV内にて指定頂く必要がございます。
- ・一度に登録できる伝票数は50伝票以内となります。



2.2. 社印の設定機能追加

下記の帳票を対象に、社印を印字することができます。

設定方法の詳細は「UM販売購買:帳票ユーザガイド」の「社印の設定方法」を参照ください。

■対象帳票

- ・見積書
- ・納品書
- ・請求書

御見積書						
〒768-0040 香川県観音寺市杵田町 1222_販購OK_ 御中	株式会社シナプスインノベーション さぬき部門 〒 TEL : 備考 :					
受注見積№: Q-000000005 見積発行日: 2022/12/22						
下記の通り御見積申し上げます。 受注見積名: 1222_ _UMSCM-1659確認用 見積有効期限: 2022/12/30 納期予定日: 届け先: 1222_販購OK_ 御中 届け先住所: 〒 回収条件表記:						
合計金額(取引通貨) ￥5,500- 8%消費税額 ￥0- 10%消費税額 ￥500- 総合計(取引通貨) ￥5,500-						
通貨: 日本円 (金額欄 * は税込金額)						
品目名	見積数量	単位	単価(取引通貨)	税率	金額(取引通貨)	備考
nghr_ラビスラズリ	5	個	550	10.000% *	2,750	
nghr_ゴールデンカルサイト	5	個	550	10.000% *	2,750	

2.3. 販売購買各機能 品目指定時の削除考慮

下記に示した販売購買各伝票に関して、品目を指定する際に、品目マスタの削除フラグがオンの品目は指定できないよう、制御を追加しました。

■対象伝票

- ・受注見積
- ・受注
- ・出荷実績
- ・売上
- ・請求
- ・発注
- ・購買オーダー
- ・購買見積
- ・入荷実績
- ・仕入
- ・支払予定

2.4. 販売購買各機能 明細行全削除時のチェック追加

明細を持つ販売購買各伝票に関して、全ての明細を削除した状態で保存ボタンを押下した際に、1行以上明細行を登録する旨のエラーメッセージを表示するよう、チェックを追加しました。

2.5. 購買オーダー 検索条件改善

購買オーダーの検索条件「ステータス」「オーダー元」に関して、選択肢に未選択「--なし--」を追加しました。

上記により、一度検索条件を設定すると、それ以降未選択の状態で検索することができない事象が改善しました。

2.6. 購買見積 相見積もり機能強化

購買見積伝票をコピーした後に、仕入先を編集することが可能となりました。

上記により、他の仕入先向けに作成した購買見積伝票を流用して伝票作成をすることができるため、より容易に複数の仕入先に対して相見積もりを作成することができます。

2.7. 債権消込 入金登録時の伝票ステータスチェック追加

値不備の入金伝票の作成を防ぐため、債権消込画面で入金伝票を登録する際、伝票ステータスの値が未設定の場合にエラーとなるよう、チェックを追加しました。

入金を登録する際は、伝票ステータスの値を設定したうえで登録ください。

2.8. 債権消込、支払実績(単票) 伝票ステータス追加

債権消込、支払実績(単票)画面に、伝票ステータスの項目を追加しました。

現時点では作成時は「承認済」のみの作成が可能で、編集は出来ず、表示のみの項目となります。

※エンハンスにて、債権消込、支払実績伝票においても承認状況管理が可能となる予定です。

新規登録時は、データ登録後に伝票ステータスに値が表示されます。

消込予定日	請求	請求先	請求部門	消込日	回収方法	プロジェクト	請求残高	消込金額	差引残高
2022-12-28	k m 4	KM得意先 (マルチ通貨)	部門	2022-12-27	現金		20	20	0

2.9. 債権消込、支払実績(単票) 債権/支払予定情報のタイトル固定機能追加

債権消込、支払実績(単票)画面において、債権/支払予定情報のタイトル部分を固定しました。請求/支払予定の伝票数が多くスクロールが発生した際も、各項目の確認が容易となります。

2.10. 支払実績 振込情報の編集制御改善

支払実績作成後に、振込情報の編集が可能となりました。支払実績の編集ページより「振込情報更新」ボタンをクリックし、任意の振込情報を変更、「更新」ボタンをクリックすることで、振込情報を変更できます。

支払実績入力

支払実績情報

支払実績No. PR-00000030 X

支払日 2022/12/23

拠点 KU②拠点 X

部門 KU②部門 X

支払先 取引先KU②_先方負担 X

支払方法 振込KU X

振込情報更新 伝票ステータス 承認済 削除フラグ 支払実績削除

備考

通貨 JPY X

前払調整情報

前払金 前払金金額: 0

手数料負担 手数料金額 当社負担 0

支払予定情報

支払予定日	支払予定	支払予定部門	締日	支払方法	プロジェクト	支払残高	消込金額	差引残高
2023-01-01	PGR-000000037	KU②部門	2022-12-23	振込KU		0	0	0

振込情報更新

国 日本 X

銀行 OO銀行 X

銀行支店 OO銀行支店 X

銀行口座区分 普通

口座番号 1234567

口座名義人カナ 株式会社

出金口座 KU出金 X

キャンセル **更新**

2.11. 支払実績(一括) 支払予定への遷移ボタン追加

支払実績入力(一括)画面において、基となる支払予定伝票への遷移ボタンを追加しました。支払実績を入力する際に、容易に該当の支払予定伝票の参照が可能となります。

2.12. 口座名義人カナ・振込依頼人名に半角スペースの入力規則追加

全銀協の振込フォーマットのチェック処理に準じ、下記表のオブジェクト項目に対して、項目内に半角スペースが含まれていない場合にエラーとする入力規則を追加しました。
 本入力規則を無効化したい場合は、「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「入力規則の設定【任意】」の手順を参照ください。

オブジェクト	対象項目	ルール名	備考
支払実績	口座名義人カナ	WhiteSpaceInAccountHolder	支払実績(単票)画面で、振込情報を入力する際に適用。
出金口座マスタ	口座名義人カナ	WhiteSpaceInAccountHolderKana	出金口座マスタのマスタ登録する際に適用。
	振込依頼人名	WhiteSpaceInRemittingClientName	

2.13. 手形、期日決済 編集不可項目の制御変更

手形、期日決済のオブジェクト項目の編集制御を下記表の通り変更しました。

オブジェクト	条件	編集不可項目	入力規則
受取手形	入金紐づきありの場合	受取手形、入金、受取日、金額、決済方法	isNotEditableIfHasReceipt

	仕訳作成済みの場合	手形No.、部門、銀行、決済日	isNotEditableJournalFlgIsTrue
債権期日決済	入金紐つきありの場合	債権期日決済、入金、計上日、金額、決済方法	isNotEditableIfHasReceipt
	仕訳作成済みの場合	現物No.、部門、銀行、国、決済日	isNotEditableJournalFlgIsTrue
支払手形	支払実績紐つきありの場合	支払手形、支払実績、支払日、金額、決済方法	isNotEditableIfHasPaymentResult
	仕訳作成済みの場合	手形No.、部門、銀行、決済日	isNotEditableJournalFlgIsTrue
債務期日決済	支払実績紐つきありの場合	債務期日決済、支払実績、計上日、金額、決済方法	isNotEditableIfHasPaymentResult
	仕訳作成済みの場合	現物No.、部門、銀行、国、決済日	isNotEditableJournalFlgIsTrue

2.14. 手形、期日決済 作成時の締チェック追加

下記に記載のオブジェクトに対して、債権／債務締の最終締年月以前の日付で伝票作成を行った場合に、エラーになるようチェック処理を追加しました。

対象オブジェクトと、チェックの対象になる日付項目は下記の通りです。

オブジェクト	項目
受取手形	受取日
債権期日決済	計上日
支払手形	支払日
債務期日決済	計上日

2.15. 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携単位指定機能追加

債権奉行クラウド、債務奉行クラウドへの連携時、従来は伝票内の諸項目単位で金額が集約されて送信しておりましたが、連携時に「明細単位」を選択することで、集約せずに明細単位で送信することが可能となりました。

2.16. 債権奉行クラウド、債務奉行クラウド連携時の連携内容追加

債権奉行クラウド、債務奉行クラウドの債権摘要／債務摘要欄に、請求／支払予定伝票の、「請求No. 請求名」「支払予定No. 支払予定名」が連携されるようになりました。

上記の機能追加により、UM販売購買の請求／支払予定データと、奉行クラウドのデータを照合することが可能となります。

連携先システム	連携先伝票種	追加項目	連携内容
債権奉行クラウド	債権伝票	債権摘要	請求. 請求No.(スペース)請求名
債務奉行クラウド	債務伝票	債務摘要	支払予定. 支払予定No.(スペース)支払予定名

2.17. 売上、仕入の新規作成 部門と担当者の必須チェック追加

下記に記載のオブジェクトに対して、売上／仕入 伝票の新規作成において、必須チェック処理を追加しました。

対象オブジェクトと、チェックの対象になる項目は下記の通りです。

オブジェクト	項目
売上	売上部門
売上	売上担当者
仕入	仕入部門
仕入	仕入担当者

2.18. 請求締、支払締の更新項目の追加

請求締を行った際に、以下の項目を更新するよう改修しました。

前回請求額、調整額、入金額、入金金額(現金)、入金金額(前受金)、入金金額(振込)、入金金額(受取手形)、入金金額(期日決済)、入金金額(その他)

支払締を行った際に、以下の項目を更新するよう改修しました。

前回仕入額、支払額、支払額(現金)、支払額(前受金)、支払額(振込)、支払額(受取手形)、支払額(期日決済)、支払額(その他)

2.19. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

ver.1.53

- 支払実績入力(単票)での前払金の設定条件
支払実績入力(単票)で、前払金を設定する際、該当の前払金の伝票ステータスが「承認済」の伝票のみ、選択できるように条件を改修しました。
- 支払実績入力(単票)支払額の表示改善
支払実績入力(単票)で、振替入力欄の「債務振替」、「支払振替」が空欄の際に、支払額に値が表示されない事象を改善しました。
- 購買オーダーから発注作成時のグルーピング機能改善

仕入先をグルーピング条件として選択した状態で購買オーダーから発注を作成する際、納入在庫場所が異なる伝票が存在する場合に発注伝票が分かれて作成されない不具合を改修しました。

ver.1.54.3

- 外貨時の消費税計算区分・課税区分の入力チェック改善
出荷実績伝票において、出荷実績明細の更新時に基軸通貨の場合でも外貨時のアラートが表示されてしまう不具合を修正しました。
- 消費税を計算しない区分でも消費税が計算される不具合改善
基軸通貨、外貨に関わらず消費税計算区分「計算しない」を設定していても、消費税が計算されてしまう不具合を修正しました。
- 明細入力値の上書き処理改善
消費税計算区分を設定していても、課税区分が空欄の場合に消費税計算区分・課税区分が得意先・仕入先の会社設定の設定値に上書きされてしまう不具合を修正しました。
- 出荷実績
金型を「伝票未確定フラグ」ONで作成した後、「確定」ボタン押下で作成された売上が金型マスタ・金型履歴に反映されていませんでした。
- 出荷実績
売上基準区分が「出荷基準」の金型を登録したとき、金型履歴に売上の履歴が作成されませんでした。

ver.1.56.1

- 購買オーダー
購買オーダーに指定された仕入先責任者で取引先責任者の取引先名を更新していました。取引責任者の取引先名を更新しない様に修正しました。

ver.1.57.4

- 販売モニター
販売モニターの関連タブより、購買見積伝票が作成できない事象を改善しました。
- 受注見積・受注・発注
コミュニティページより、受注見積／受注／発注の明細コンポーネントを使用できるように改修しました。設定の詳細は「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「受注見積/受注/発注のLightning Web Componentをコミュニティページで設定する【任意】」を参照ください。
- 売上・仕入
伝票の赤黒修正、削除時に、赤伝票に対して「売上日／仕入日」と「締日」の関連チェックが行われており、「締日」が過去日付の場合にエラーとなっていました。
赤伝票の場合、上記エラーチェックは不要のため、チェックがかからないように修正致しました。

ver.1.57.11

- 債権奉行連携画面起動時のガバナ制限対応
債権奉行クラウドへ連携する伝票を選択する画面を起動する際にガバナ制限にかかりやすい事象を低減しました。

ver.1.57.13

- 債権奉行連携
債権奉行クラウドの連携項目の値にカンマが含まれていた場合、正しく連携されない不具合を修正しました。
- 債権／債務奉行連携
債権／債務奉行クラウドへの連携時、債権摘要／債務摘要が連携されていない不具合を修正しました。

ver.1.57.14

- 売上
出荷実績でマイナスの数量を登録して売上を作成すると二重で在庫を計上してしまう不具合を修正しました。
- 売上
出荷実績の参照がある場合、売上返品伝票を削除しても在庫が戻らない不具合を修正しました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

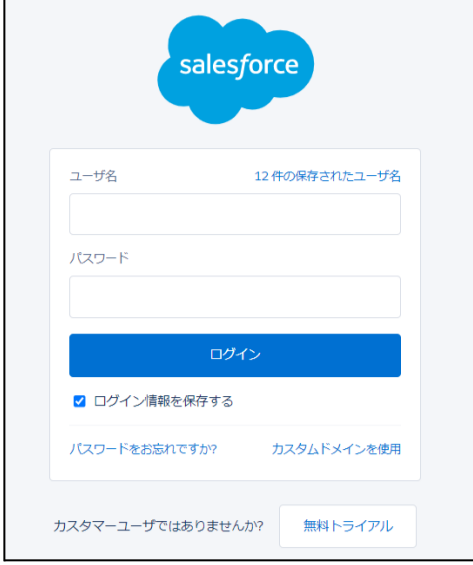
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2212E」に記載しています。

- ⑥販売購買 ver.1.57.14

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048MtIAAU>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2212E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥販売購買のアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。

The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it, there are input fields for 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). The 'ユーザ名' field has a link '12 件の保存されたユーザ名' (12 saved usernames). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. Under the button is a checkbox labeled 'ログイン情報を保存する' (Save login information). At the bottom, there are two links: 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the very bottom, there is a link 'カスタマーユーザではありませんか?' (Not a customer user?) and a button '無料トライアル' (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
 c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
 コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
 インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

☒ 管理者のみのインストール ☐ すべてのユーザのインストール ☐ 特定のプロファイルのインストール...

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

☐ Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
 コメント作成者

このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。
 アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

4. UM販売購買用設定

UM販売購買の変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

4.1. UM共通用設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「UM共通リリースノート 2212E」

4.2. プロセスビルダーの制御を無効化に変更する

下記表のプロセスビルダーに対して無効化の設定をします。
* プロセスビルダーは2023年度に廃止になるため、2023年以降にメンテナンスをすることができなくなります。プロセスビルダーに設定されているものを段階的にフローに移行する予定です。

プロセスビルダー名
Project Master Contract End Date Set
Project Master Project End Date Set

<手順>(例)Project Master Contract End Date Setを無効化する。

- 1) クイック検索でプロセスビルダーを検索します。



- 2) 無効化したいプロセスビルダーの詳細「>」をクリックします。

- 3) 状況が有効 (Active) となっているバージョンの「無効化」をクリックします。
※バージョンが複数存在する場合、全てのバージョンが無効化されているかご確認ください。

設定 | ホーム | オブジェクトマネージャ

フローを使用しましょう! レコード自動化の未来である Flow Builder を使用すると、プロセスビルダーで行うすべてに加えて、さらに多くのことを実行できます。Salesforce はプロセスビルダーを廃止する予定であり、Flow Builder で自動化を構築することをお勧めします。

プロセスビルダー

設定に戻る ヘルプ

私のプロセス

5 個の項目

新規

プロセス ▲	説明	オブジェクト	プロセス種別	最終更新日	状況	アクション
▼ Project Master Contract End Date Set						
バージョン 2: Project Master Contract End Date...	If you have not entered the contract end date and re...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/13	Active	無効化
バージョン 1: Project Master Contract End Date...	If you have not entered the contract end date and re...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/06	無効	有効化
> Project Master Project End Date Set	If you have not entered the project end date and regi...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/06	無効	
> Purchase Change Create Payment Flg	仕入ステータスが承認済のとき、支払作成フラグをT...	仕入	レコードの変更	2022/11/08	無効	
> Sales Change Create Bill Flg	売上ステータスが承認済のとき、請求作成フラグをT...	売上	レコードの変更	2022/11/08	無効	
> ShipPlan Process	Ship plan picking needs to be set to true , when a spe...	出荷予定	レコードの変更	2022/06/08	有効	

設定 | ホーム | オブジェクトマネージャ

フローを使用しましょう! レコード自動化の未来である Flow Builder を使用すると、プロセスビルダーで行うすべてに加えて、さらに多くのことを実行できます。Salesforce はプロセスビルダーを廃止する予定であり、Flow Builder で自動化を構築することをお勧めします。

プロセスビルダー

設定に戻る ヘルプ

私のプロセス

5 個の項目

新規

バージョンの無効化

このバージョンを無効化しますか?

Cancel Confirm

プロセス ▲	説明	オブジェクト	プロセス種別	最終更新日	状況	アクション
▼ Project Master Contract End Date Set						
バージョン 2: Project Master Contract End Date...	If you have not entered the contract end date and re...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/13	Active	無効化
バージョン 1: Project Master Contract End Date...	If you have not entered the contract end date and re...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/06	無効	有効化
> Project Master Project End Date Set	If you have not entered the project end date and regi...	プロジェクトマスタ	レコードの変更	2023/01/06	無効	
> Purchase Change Create Payment Flg	仕入ステータスが承認済のとき、支払作成フラグをT...	仕入	レコードの変更	2022/11/08	無効	
> Sales Change Create Bill Flg	売上ステータスが承認済のとき、請求作成フラグをT...	売上	レコードの変更	2022/11/08	無効	
> ShipPlan Process	Ship plan picking needs to be set to true , when a spe...	出荷予定	レコードの変更	2022/06/08	有効	